



モルタル・コンクリート用膨張剤 セルメックL,P-L

本製品は、モルタル及びコンクリートの発泡剤として広く知られているアルミニウム粉末を主成分とする膨張性混和剤です。

モルタル及びコンクリートの膨張率を調整でき、膨張作用により沈下収縮を防止するとともに、モルタル及びコンクリートと鉄筋との付着力を増し、機械の下面及び打継ぎ部などの充填性を高めます。現場ニーズに合わせた膨張モルタル・膨張コンクリートが製造できます。

特 長

- 安定した膨張モルタル及び膨張コンクリートが製造できます。
- 製造及び施工に際し、特殊な設備等を必要としません。
- 膨張により密実性が向上します。
- グラウトに使用した場合、膨張により側面との密着性が向上するため付着せん断強度が増大し構造物の一体化が可能となります。

種 類

製品名	セルメックL	セルメックP-L
主成分	アルミニウム粉	
種類	酸化処理	
外観	粉末 銀白色	
反応速度	遅い(添加後30分～2時間後に発泡)	
用途	膨張コンクリート(通期) 膨張コンクリート(工場添加型) 膨張モルタル	
仕様	アルミ粉末単体	アルミ粉末+水溶性紙

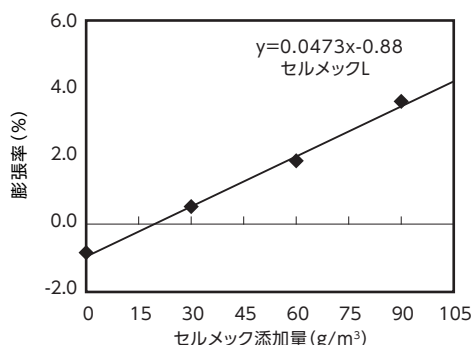
標準使用量*

- 対象物及び膨張特性等で使用量は大きく変化しますが、セルメックの標準的な使用量は概ね10～100g/m³です。

*標準使用量を超えても使用は可能ですが、必ず試し練り等で事前に確認してください。

試 験 例

- モルタル試験(環境温度20℃)



モルタル配合

W/C (%)	C:S	単位量 (kg/m ³)			セルメックL (g/m ³)
		W	C	S	
52.0	1:2	320	613	1229	0
					30
					60
					90

C:普通ポルトランドセメント 3.16g/cm³

S:砕砂 表乾密度 2.61g/cm³

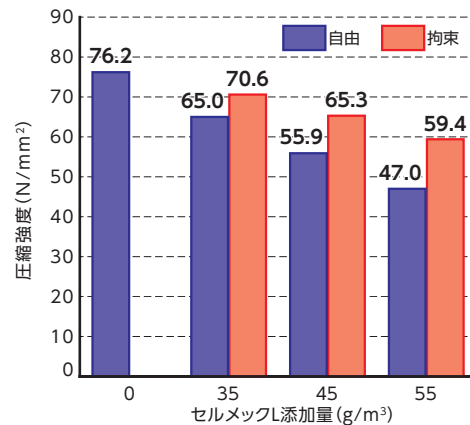
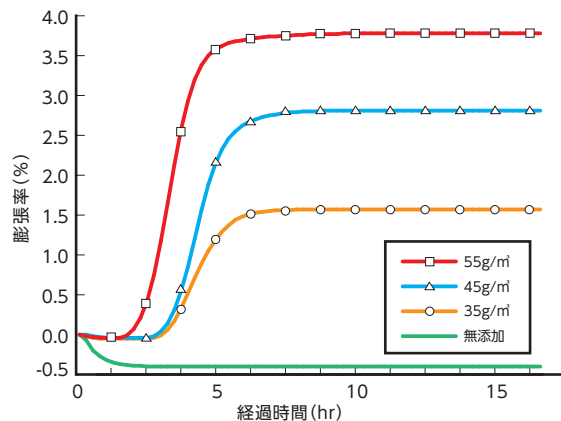
● コンクリート試験(環境温度20℃)

膨張コンクリート配合

W/C (%)	s/a (%)	単位量 (kg/m ³)						セルメックL (g/m ³)
		W	C	S	G	V	SP	
35.0	51.8	175	500	834	801	0.25	8.5	35
								45
								55

C:普通ポルトランドセメント V:セルロース系増粘剤 SP:フローリックSF500S(高性能AE減水剤標準形I種)

目標スランプフロー:65cm



使用上の注意

- セルメックは、対象物及び膨張特性等で使用量は大きく変化します。用途が合わない場合は所定の膨張量が得られません。
- コンクリートの使用材料、配(調)合・環境温度・養生温度及び現場の諸条件より膨張量が変化します。標準使用量を超える場合や、過大な膨張量により強度が低下する場合があります。必ず使用される前に試験練りを行って、セルメックの適切な使用量と膨張特性及び強度発現をご確認ください。
- コンクリート練混ぜ後、トラックアジテータにセルメックP-Lを直接投入する場合、配(調)合によりセルメックが混合されにくい場合があります。セルメックP-Lの投入後、ドラムを中～高速で90～120秒程度回転させ、十分に混合されていることをご確認ください。
- セルメックP-Lは特殊水溶性紙で包装してあるため、雨水等がかからない場所で保管してください。

取扱い上の注意

- 通常の使用条件では無害ですが、皮膚に付着した場合には、清水で洗浄してください。
- 飲み込んだ場合には、直ちに吐き出し、必要に応じて医師の診断を受けてください。
- 目に入った場合には、清水で洗眼し、医師の診断を受けてください。
- 詳細は、当社の安全データシート(SDS)をご覧ください。

荷 姿

- セルメックL:ポリエチレン袋。
- セルメックP-L:特殊水溶性紙に1g単位で包装。